

取扱説明書 816型 完成品

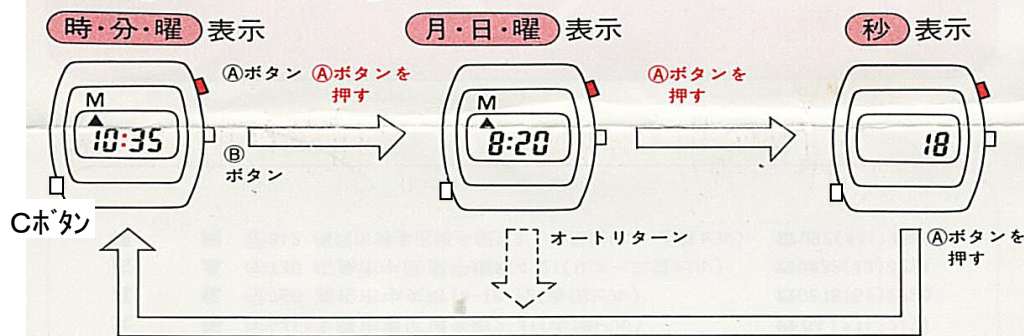
[1] 仕様

- 1 時・分・秒、月・日・曜、PMを表示
- 2 ストップウォッチ機能(最大計測20時間、1/10秒計測=20分まで、1分計測=20分~20時間)
- 3 30秒振り分けリセット
- 4 オートカレンダー(2月は28日制、うるう年のみ修正)
- 5 夜間照明ランプ付

[2] 外観と時刻合せ概略案内

使用方法

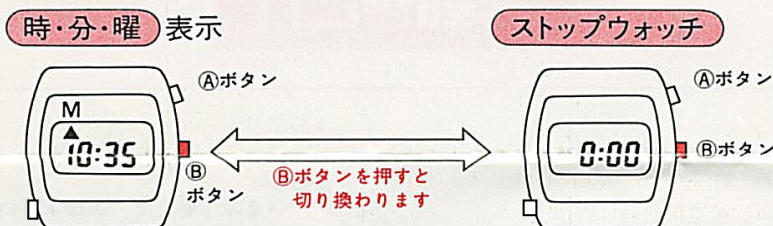
「時刻」「カレンダー」の見方



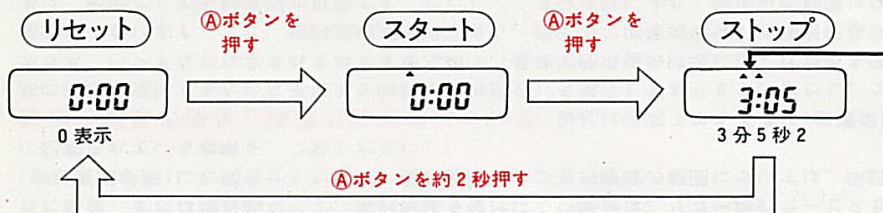
Cボタンは押し続けている間ランプが点灯します

- 「月・日・曜」の表示は①ボタンをはなすと、約2秒後に「時・分・曜」表示へ自動的に戻ります。(オートリターン)
- 「曜」は▲の位置で表示します。(ただし日曜は■で表示します)
 [SU(日曜)、MO(月曜)、TU(火曜)、WE(水曜)、TH(木曜)、FR(金曜)、SA(土曜)]
- 「時・分・秒」において午後はP表示します。(午前は表示なし)

ストップウォッチの使い方



- ストップウォッチを使用する前にリセット(0:00)してください。



1/10秒までのカウント表示

0.0秒		0.5秒	■
0.1秒	▲	0.6秒	■ ▲
0.2秒	▲ ▲	0.7秒	■ ▲ ▲
0.3秒	▲ ▲ ▲	0.8秒	■ ▲ ▲ ▲
0.4秒	▲ ▲ ▲ ▲	0.9秒	■ ▲ ▲ ▲ ▲

- 0分00秒0から19分59秒9までは1/10秒計測を行います。
- 20分00秒から19時59分までは1分計測で行います。

「時刻」「カレンダー」の合わせ方

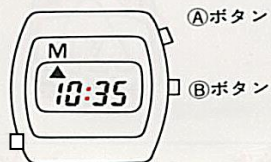
秒修正



※この場合「秒」が0～29秒のときは0秒に、30～59秒のときは「分」が1分進んで0秒からスタートします。

●「秒」表示においてBボタンを押すと秒が00に修正され、再び「秒」を表示し始めます。

「時・分・曜」表示



●「時・分・曜」表示においてBボタンを約2秒以上押すと修正箇所が点滅し修正可能状態になり、Aボタンで修正します。Bボタンを押すごとに「時」「分」「曜」「月」「日」の順序で修正箇所が切り替わります。

●「時」「分」「曜」「月」「日」のどの修正箇所からでもBボタンを2秒以上押すと「時・分・曜」表示に切り替わりますのでご注意ください。

●Aボタンで修正する時
1回押すごとに修正桁が1つつ増し、押し続けると早送りが出てきます。

Bボタンを押す
(2秒以上)
(時表示が点滅)

時修正



Aボタンで修正
※午前・午後(P表示)に注意して下さい

Bボタンを押す(分表示が点滅)

分修正



Aボタンで修正

日修正



Aボタンで修正

Bボタンを押す
(時表示が点滅)

Bボタンを押す(曜表示が点滅)

曜修正



Aボタンで修正

月修正



修正

Bボタンを押す(月表示が点滅)